

# 広報 いんざい

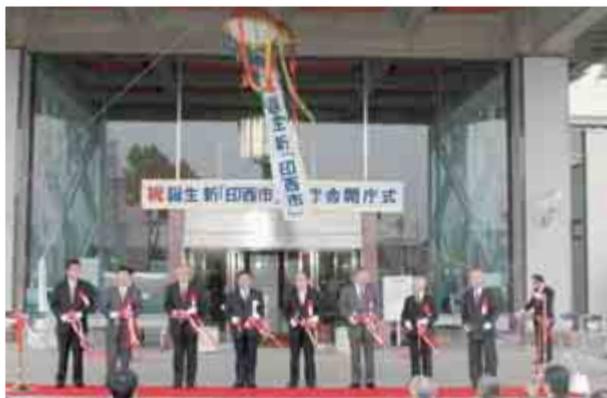
# 4.1

No. 660  
平成22年  
(2010)

■毎月2回 1日・15日発行  
 ■発行 印西市 ■編集 秘書広報課広報広聴班  
 ■〒270-1396 千葉県印西市大森2364-2  
 ☎0476④5111(代) FAX0476④7242  
 ■ホームページアドレス <http://www.city.inzai.chiba.jp/>  
 ■電子メールアドレス [home@ml.city.inzai.chiba.jp](mailto:home@ml.city.inzai.chiba.jp)

- 主 目 次**
- ◆新「印西市」の組織と主な業務… 2、3
  - ◆北総線通学定期乗車券助成の延長… 4
  - ◆子育てインフォメーション… 4
  - ◆4月18日に松山下公園総合体育館  
オープニングイベントを開催… 5

▶開庁式では、テープカットとくす玉が割られ新たなスタートを祝いました



新たな印西市の市域は図のようになり、人口88,680人、世帯数31,601世帯を有する市になります。



▲▼開所式では、表札の序幕が行われました。



## 3月23日、印西市・印旛村・本埜村が合併

新「印西市」が誕生

# さらなる発展に向け 第一歩をスタート

合併協議会設置から約1年2カ月、印西市・印旛村・本埜村の一市二村が3月23日に合併し、新「印西市」が誕生。  
 当日、印西市役所では開庁式、印旛支所（旧印旛村役場）と本埜支所（旧本埜村役場）では開所式が行われ、新市としての第一歩を踏み出しました。  
 北総の中核都市を目指し、一市二村の力を一つに集結した新しいまちづくりが始まります。

## 広報 いんざい

市長室



印西市長 山崎山洋



想いのこもった印旛中ブラスバンドの演奏

合併に伴い、3月14日、午前が印旛村で、午後が本埜村で閉村の式典が開催されました。わたしも、それぞれの式典に出席しました。  
 印旛村の式典では、印旛中学校ブラスバンドの演奏が式典に華を添えていました。演奏された曲目の中には、「INBA DE SAMBA（いんばでサンバ）」という曲があり、生徒たちの印旛という名に対する強い愛着と今までの想いが演奏をとおし伝わり、とても感銘を受けました。  
 本埜村の閉村式では、事前に行われた各小・中学校

### 名への想い、植樹への想い、そして希望

での記念植樹の模様や児童・生徒へのインタビュがビデオで映写されました。インタビュでは、多くの児童・生徒が「本埜村がなくなるのは寂しい」と答えていましたが、「新しい市になる感動と期待や夢がある」とも答えていました。  
 佐藤榮一印旛村長、五十嵐勇本埜村長とわたしの3人も、ふれあいプラザもとの・中庭にカワヅザクラを植樹しました（写真右上）。このザクラが、すくすくと育ち大樹になることを願いながら、合併後の印西市も新市の将来像「ひと まち 自然 活気と希望あふれる 北総の中核都市」を目指し、順調な発展を遂げるよう、市政に取り組む決意を新たにしました。



記念樹を囲んで記念撮影（本埜中学校）